

## 材料表

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	増減	備考
市道 大原港線							
配水管布設工 φ40(V)	HiVP(直管) L=4.00m	φ40	本	23			90m布設(残2.0m)
	VSジョイント	φ50×φ40	個	1			
	VSジョイント	φ40	個	1			
	Hiソケット	φ40	個	20			
明示シート	明示シート	W=150S	m	90.0			
仕切弁設置工 φ40(V)	青銅製仕切弁	φ40	基	1			
	おねじ付ソケット(V)	φ40	個	2			
	仕切弁室	H=600	組	1			
給水切替工	サドル付き分水栓	φ40×φ20	個	8			コア一体型
サドル分水栓 φ40×φ20	エラスジョイント	φ20	個	8			
	HiVP L=4.00m	φ20	本	3			1件×1.5m
	Hiエルボ	φ20	個	16			
	Hiソケット	φ20	個	8			
サドル分水栓 φ40×φ25	サドル付き分水栓(ポリ用管用)	φ40×φ25	個	1			コア一体型
	エラスジョイント	φ25	個	1			
	HiVP L=4.00m	φ25	本	1			1件×1.5m
	Hiエルボ	φ25	個	2			
	Hiソケット	φ25	個	1			
明示シート	明示シート	W=150S	m	13.5			

## 労務費

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	増減	備考
市道 大原港線							
配水管布設工 φ40	ビニール管布設工	φ40	m	90.0			70+16
	メカニカル継手工(P)(V)	φ50	口	1			
	メカニカル継手工(P)(V)	φ40	口	3			
	TS継手工	φ40	口	40			
管明示シート	明示シート		m	90.0			70+16+2
仕切弁設置工 φ40	仕切弁設置工	φ40	基	1			
	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ40	口	2			
	ポリエチレン管継手工	φ40	口	2			
	弁室設置工	H=600	組	1			
	鉄蓋設置		枚	1			
給水切替工 サドル分水栓 φ40×φ20	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ40×φ20	個	8			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ20	口	8			
	ビニール管布設工	φ20	m	12.0			1件×2.5m
	TS継手工	φ20	口	48			
給水切替工 サドル分水栓 φ40×φ25	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ50×φ25	個	1			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ25	口	1			
	ビニール管布設工	φ25	m	1.5			1件×2.5m
	TS継手工	φ25	口	6			
明示シート	明示シート	W=150S	m	13.5			
通水試験							
通水試験	通水試験工	給水車不要	日	0.045			日=L/2000

# 土工数量表

名 称	規 格	細 目	数 量				設計数量		
大原港線									
配水管布設工									
機械床堀工	H=800	断面①	0.60 m ×	0.723 m ×	12.0 m =	5.21 m <sup>3</sup>	40		
	H=800	断面②	0.60 m ×	0.723 m ×	78.0 m =	33.84 m <sup>3</sup>			
	合計					39.04 m <sup>3</sup>			
	機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面①	0.60 m ×	0.248 m ×	12.0 m =	1.79 m <sup>3</sup>	10	
		H=800	断面②	0.60 m ×	0.248 m ×	78.0 m =	11.61 m <sup>3</sup>		
		合計					13.39 m <sup>3</sup>		
	機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面①	0.60 m ×	0.360 m ×	12.0 m =	2.59 m <sup>3</sup>	20	
		H=800	断面②	0.60 m ×	0.360 m ×	78.0 m =	16.85 m <sup>3</sup>		
		合計					19.44 m <sup>3</sup>		
	残土処理工			39.04	-	2.59 /0.9	=	36.16 m <sup>3</sup>	40
	下層路盤工	t=10cm	RC-30	0.60 m ×	90.0 m	=	54.00 m <sup>2</sup>	54	
	仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m ×	12.0 m	=	7.20 m <sup>2</sup>	7	
	本復旧As舗装工	t=4cm	密粒	0.80 m ×	12.0 m	=	9.60 m <sup>2</sup>	10	
	As舗装版切断工	t=4cm		12.00 m ×	4.0 条	=	48.0 m	48	
	As舗装版破碎工	t=4cm		0.80 m ×	12.0 m	A =	9.60 m <sup>2</sup>	10	
仮As舗装版破碎工			0.60 m ×	12.0 m	B =	7.20 m <sup>2</sup>	7		
As舗装殻運搬・処分工			A × 0.04	+ B × 0.03	=	0.60 m <sup>3</sup>	0.6		
給水切替工									
機械床堀工	H=800	断面①	0.60 m ×	0.723 m ×	13.5 m =	5.86 m <sup>3</sup>	6		
機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面①	0.60 m ×	0.263 m ×	13.5 m =	2.13 m <sup>3</sup>	2		
機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面①	0.60 m ×	0.290 m ×	13.5 m =	2.35 m <sup>3</sup>	2		
残土処理工			5.86	-	2.35 /0.9	=	3.25 m <sup>3</sup>	3	
下層路盤工	t=15cm	RC-30	0.60 m ×	13.5 m	=	8.10 m <sup>2</sup>	8		
上層路盤工	t=12cm	M-30	0.60 m ×	13.5 m	=	8.10 m <sup>2</sup>	8		

材料表

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	増減	備考
市道緑町2号線外							
配水管布設工 φ50(P)	HPPE(EF受口付片受直管) L=5.00m	φ50	本	14			70m布設(残0m)
	HPPE(直管) L=5.00m	φ50	本	4			16m布設(残4m)
	HiVP(直管) L=4.00m	φ50	本	1			2m布設(残2m)
	PVジョイント(V→P)	φ50	個	1			
	メカ型曲管(P)	φ50×45°	個	4			
	PEジョイント	φ50	個	1			
	異種管変換メカ型曲管(P→V)	φ50×45°	個	1			
	メカ型曲管(V)	φ50×45°	個	1			
	VSジョイント	φ50	個	1			
	MCユニオン(SUS)	φ50	個	1			
	EF両受チーズ	φ50	個	4			
明示シート	明示シート	W=150S	m	88.0			70+16+2
仕切弁設置工 φ50(P)	青銅製仕切弁	φ50	基	2			
	おねじ付ソケット(P)	φ50	個	4			インコア付
	仕切弁室	H=600	組	2			
給水切替工	サドル付き分水栓(ポリ用管用)	φ50×φ20	個	5			コア一体型
サドル分水栓 φ50×φ20	エラスジョイント	φ20	個	5			
	HiVP L=4.00m	φ20	本	5			1件×2.5m
	Hiエルボ	φ20	個	10			
	Hiソケット	φ20	個	5			
サドル分水栓 φ50×φ25	サドル付き分水栓(ポリ用管用)	φ50×φ25	個	1			コア一体型
	エラスジョイント	φ25	個	1			
	HiVP L=4.00m	φ25	本	1			1件×2.5m
	Hiエルボ	φ25	個	2			
	Hiソケット	φ25	個	1			
明示シート	明示シート	W=150S	m	15.0			
市道都心島平線							
配水管布設工 φ50	HPPE(直管) L=5.00m	φ50	本	4			24m布設(残4m使用)
	HiVP(直管) L=4.00m	φ50	本	4			18m布設(残2m使用)
	EFソケット	φ50	個	4			
	EFバンド	φ50×45°	個	4			
	メカ型曲管(V)	φ50×45°	個	4			
	VSジョイント	φ50	個	2			
	異径ソケット	φ50×φ40	個	2			
配水管布設工 φ40	HiVP(直管) L=4.00m	φ40	本	2			8m布設(残0m)
	メカ型曲管(V)	φ40×45°	個	4			
	VSジョイント	φ40	個	2			
明示シート	明示シート	W=150S	m	48.0			24+18+8
仕切弁設置工 φ50(P→V)	青銅製仕切弁	φ50	基	4			
	おねじ付ソケット(P)	φ50	個	4			インコア付
	おねじ付ソケット(V)	φ50	個	4			
	仕切弁室	H=600	組	4			
給水切替工	サドル付き分水栓(ポリ用管用)	φ50×φ25	個	1			コア一体型
	ろくろ継手	φ25	個	1			
	HiVP L=4.00m	φ25	本	1			
	Hiエルボ	φ25	個	2			
	Hiソケット	φ25	個	1			
明示シート	明示シート	W=150S	m	2.5			2.5m×1件

労務費

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	増減	備考
市道緑町2号線外							
配水管布設工 φ50(P)	ポリエチレン管布設工	φ50	m	86.0			70+16
	ポリエチレン管切断工	φ50	口	8			
	ビニール管布設工	φ50	m	2.0			
	メカニカル継手工(P)(V)	φ50	口	18			
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ50 1口継手	箇所	14			
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ150 2口継手	箇所	4			
管明示シート	明示シート		m	88.0			70+16+2
仕切弁設置工 φ50(P→V)	仕切弁設置工	φ50	基	2			
	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ50	口	4			
	ポリエチレン管継手工	φ50	口	4			
	弁室設置工	H=600	組	2			
	鉄蓋設置		枚	2			
給水切替工 サドル分水栓 φ50×φ20	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ150×φ20	個	5			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ20	口	5			
	ビニール管布設工	φ20	m	12.5			1件×2.5m
	TS継手工	φ20	口	30			
給水切替工 サドル分水栓 φ50×φ25	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ50×φ25	個	1			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ25	口	1			
	ビニール管布設工	φ25	m	2.5			1件×2.5m
	TS継手工	φ25	口	6			
明示シート	明示シート	W=150S	m	15.0			
市道都心島平線							
配水管布設工 φ50	ポリエチレン管布設工	φ50	m	24.0			
	ポリエチレン管切断工	φ50	口	3			
	ビニール管布設工	φ50	m	18.0			
	メカニカル継手工(P)(V)	φ50	口	12			
	TS継手工	φ50	口	2			
配水管布設工 φ40	ビニール管布設工	φ40	m	8.0			
	メカニカル継手工(P)(V)	φ40	口	12			
	TS継手工	φ40	口	2			
明示シート	明示シート	W=150S	m	50.0			
仕切弁設置工 φ50(P→V)	仕切弁設置工	φ50	基	4			
	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ50	口	8			
	ポリエチレン管継手工	φ50	口	8			
	弁室設置工	H=600	組	4			
	鉄蓋設置		枚	4			
サドル分水栓 φ50×φ25 N=1件	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ75×φ20	個	1			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ20	口	1			
	ビニール管布設工	φ20	m	2.5			
	TS継手工	φ20	口	6			
明示シート	明示シート	W=150S	m	15.0			2.5m×6件
通水試験							
通水試験	通水試験工	給水車不要	日	0.069			日=L/2000

## 土工数量表

名 称	規 格	細 目	数 量				設計数量		
緑町2号線外									
配水管布設工	機械床堀工	H=800	断面①	0.60 m ×	0.723 m ×	2.0 m =	0.87 m <sup>3</sup>	40	
		H=800	断面②	0.60 m ×	0.723 m ×	75.0 m =	32.54 m <sup>3</sup>		
		H=800	断面③	0.60 m ×	0.923 m ×	11.0 m =	6.09 m <sup>3</sup>		
		合計							39.49 m <sup>3</sup>
	機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面①	0.60 m ×	0.263 m ×	2.0 m =	0.32 m <sup>3</sup>	10	
		H=800	断面②	0.60 m ×	0.263 m ×	75.0 m =	11.84 m <sup>3</sup>		
		H=800	断面③	0.60 m ×	0.263 m ×	11.0 m =	1.74 m <sup>3</sup>		
		合計							13.89 m <sup>3</sup>
	機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面①②	0.60 m ×	0.290 m ×	77.0 m =	13.40 m <sup>3</sup>	20	
		H=800	断面③	0.60 m ×	0.490 m ×	11.0 m =	3.23 m <sup>3</sup>		
		合計							16.63 m <sup>3</sup>
	残土処理工			39.49	-	13.40 /0.9	=	24.61 m <sup>3</sup>	20
	下層路盤工	t=10cm	RC-30	0.60 m ×	88.0 m	=	52.80 m <sup>2</sup>	53	
	上層路盤工	t=8cm	M-30	0.60 m ×	88.0 m	=	52.80 m <sup>2</sup>	53	
	仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m ×	88.0 m	=	52.80 m <sup>2</sup>	53	
	本復旧As舗装工	t=4cm	密粒	0.80 m ×	13.0 m	=	10.40 m <sup>2</sup>	10	
	As舗装版切断工	t=4cm		13.00 m ×	4.0 条	=	52.0 m	52	
	As舗装版破碎工	t=4cm		0.80 m ×	13.0 m	A =	10.40 m <sup>2</sup>	10	
	仮As舗装版破碎工			0.60 m ×	13.0 m	B =	7.80 m <sup>2</sup>	8	
	As舗装殻運搬・処分工			A × 0.04	+	B × 0.03	=	0.65 m <sup>3</sup>	0.6
給水切替工	機械床堀工	H=800	断面①	0.60 m ×	0.723 m ×	15.0 m =	6.51 m <sup>3</sup>	7	
	機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面①	0.60 m ×	0.263 m ×	15.0 m =	2.37 m <sup>3</sup>	2	
	機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面①	0.60 m ×	0.290 m ×	15.0 m =	2.61 m <sup>3</sup>	3	
	残土処理工			6.51	-	2.61 /0.9	=	3.61 m <sup>3</sup>	4
	下層路盤工	t=15cm	RC-30	0.60 m ×	15.0 m	=	9.00 m <sup>2</sup>	9	
	上層路盤工	t=12cm	M-30	0.60 m ×	15.0 m	=	9.00 m <sup>2</sup>	9	
	都心島平線								
配水管布設工	機械床堀工	H=800	断面④	0.60 m ×	0.723 m ×	50.0 m =	21.69 m <sup>3</sup>	20	
		合計							21.69
	機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面④	0.60 m ×	0.263 m ×	50.0 m =	7.89 m <sup>3</sup>	8	
		合計							7.89
	機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面④	0.60 m ×	0.290 m ×	50.0 m =	8.70 m <sup>3</sup>	9	
		合計							8.70
	残土処理工			21.69 m <sup>3</sup>	-	8.70 m <sup>3</sup> / 0.90	=	12.02 m <sup>3</sup>	10
	下層路盤工	t=15cm	RC-30	0.60 m ×	50.0 m	=	30.00 m <sup>2</sup>	30	
	上層路盤工	t=12cm	M-30	0.60 m ×	50.0 m	=	30.00 m <sup>2</sup>	30	
	仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m ×	50.0 m	=	30.00 m <sup>2</sup>	30	
	本復旧As舗装工	t=5cm	密粒	0.80 m ×	50.0 m	=	40.00 m <sup>2</sup>	40	
	As舗装版切断工	t=4cm		50.00	×	4.00	=	200.0 m	200
	As舗装版破碎工	t=4cm		0.80 m ×	50.0 m	A =	40.00 m <sup>2</sup>	40	
	仮As舗装版破碎工			0.60 m ×	50.0 m	B =	30.00 m <sup>2</sup>	30	
As舗装殻運搬・処分工			A × 0.05	+	B × 0.03	=	2.90 m <sup>3</sup>	3	
給水切替工	機械床堀工	H=800	断面④	0.60 m ×	0.723 m ×	2.5 m =	1.08 m <sup>3</sup>	1	
	機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面④	0.60 m ×	0.263 m ×	2.5 m =	0.39 m <sup>3</sup>	0.4	
	機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面④	0.60 m ×	0.290 m ×	2.5 m =	0.44 m <sup>3</sup>	0.4	
	残土処理工			1.08	-	0.44 /0.9	=	0.60 m <sup>3</sup>	0.6
	下層路盤工	t=15cm	RC-30	0.60 m ×	2.5 m	=	1.50 m <sup>2</sup>	1.5	
	上層路盤工	t=12cm	M-30	0.60 m ×	2.5 m	=	1.50 m <sup>2</sup>	1.5	
	仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m ×	2.5 m	=	1.50 m <sup>2</sup>	1.5	
	本復旧As舗装工	t=5cm	密粒	0.80 m ×	2.5 m	=	2.00 m <sup>2</sup>	12	
	As舗装版切断工	t=5cm		2.50	×	4.00	=	10.0 m	10
	As舗装版破碎工	t=5cm		0.80 m ×	2.5 m	A =	2.00 m <sup>2</sup>	12	
	仮As舗装版破碎工			0.60 m ×	2.5 m	B =	1.50 m <sup>2</sup>	9	
	As舗装殻運搬・処分工			A × 0.04	+	B × 0.03	=	0.13 m <sup>3</sup>	0.1







